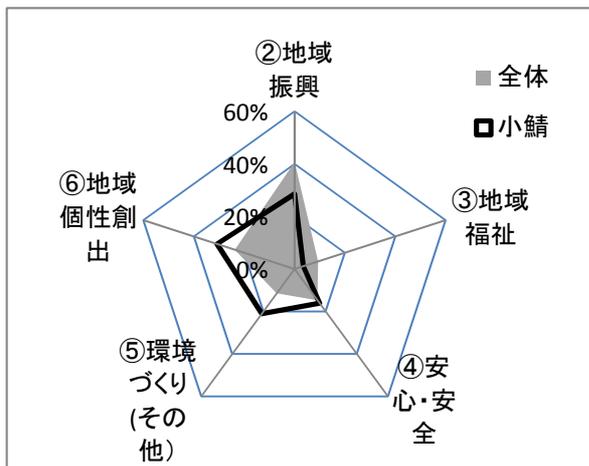


小鯖地域づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(平成26年度)

■ 地域の情報

地域人口	4,595人	自治会数	23
世帯数	1,750世帯	自治会加入率	86.46%

※数値は、平成27年4月1日のもの



■ 決算状況

交付金配分枠	10,106,000 円
交付金決算額	9,761,902 円
その他収入	774 円
交付金決算額／配分額	96.6%

各分野の決算

① 協議会運営	4,019,507 円
② 地域振興	898,533 円
③ 地域福祉	110,524 円
④ 安心・安全	507,565 円
⑤ 環境づくり(土木工事)	2,598,000 円
⑤ 環境づくり(その他)	661,331 円
⑥ 地域個性創出	967,216 円
決算総額	9,762,676 円

■ 地域づくりの活動方針(テーマ)

地区住民および各種団体が連携・協力して、豊かで住みよい安全な地域づくりを進める。

■ 総括

平成26年度は、中・長期の「小鯖地域づくり計画」に基づく活動を始め、地域が一体となって活動出来るイベント(防災研修、ウォーキング、小鯖ゆるキャラ、写真コンテスト等)を企画・実施し、地域課題を改善するように取組みが出来たと思います。次年度からは、大筋の決まった事業計画と「これからの小鯖の夢プラン(案)」を更に煮詰め、具現化出来る様に努めます。

■ 分野別事業名

①	協議会運営	事務局人件費、事務費
②	地域振興	活動計画の実施事業、広報活動、ホームページによる地域発信事業、掲示板設置事業、新たな公共ニーズへの対応、地域活性化応援事業、コミュニティ交通調査、地域活性化センター期成、地区総合計画の検証、人材育成促進
③	地域福祉	高齢者の生きがいづくり事業、子育て支援、ウォーキング事業、ふれあい配食事業、見守り訪問活動の充実、小鯖地区敬老会、高齢者サポート事業
④	安心・安全	防災組織・訓練の推進、災害ボランティア事業の会の充実、災害弱者への対応、災害発生防止対策、交通安全運動徹底、子供の見守り活動、消防団の支援促進、防火防犯対策、防災資材充足
⑤	環境づくり	花いっぱい運動(花壇整備)、一斉清掃活動、鳴滝公園の観光地化、正田山の環境整備、土木工事
⑥	地域個性創出	あいさつ運動の推進、三世代交流大運動会、小鯖夏まつり、小鯖ふるさとまつり、スポーツの振興、青少年の健全育成、小鯖地区のあゆみ編纂

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	小鯖夢プランづくり事業	決算額	264,545円
	目的	地区内における公共性のあるニーズの有無を発掘し、それに対応した事業の発掘を行う取り組みをします。		
	実施内容	少子・高齢化の進む小鯖の将来を見据えて多様化する住民の公共ニーズを常に把握するよう努め、アンケート調査等を通して、小鯖の夢プランづくりに取り組みました。		
	実施時期	26年5月 ～ 27年3月		
	参加人数	小鯖の夢プランづくり策定委員会：14人(コーディネーター含む)		
	成果	山口県立大のアドバイス等により、論理的手法に基づいた「アンケート調査」を実施し、住民の意見 想いを集計・まとめをする段階まで進みました。		
	評価	「小鯖の将来を見据えた」という具現化した意見・要望の発掘が難しく、委員会でのまとめ・方向付けに苦慮しています。		
	今後に向けて	27年度以降も、山口県立大にも協力を得ながら、地区内でも若い世代を取り込み協議を重ね「小鯖の夢プランづくり」の具現化を目指します。		
②	事業名	自主防災組織の設立と防災訓練実施	決算額	193,648円
	目的	地域の安全な生活を目指し、自主防災の取り組みを推進します。		
	実施内容	小鯖自主防災組織設立に向けた研修を行い、関係団体等に自主防災組織の基本的なものを理解してもらい、設立の準備を進める。		
	実施時期	【1回目防災教室】6月8日、【2回目防災】 2月15日 開催		
	参加人数	【1回目防災教室】約80人、【2回目防災】 約65人		
	成果	過去の災害事例を説明し、自主防災組織の必要性について 関心が高まって来ている。		
	評価	具体的な説明や車椅子での移動等実体験をして理解し易かったと思います。		
	今後に向けて	普段から色々な形で継続して自主防災に関する体験訓練を推進します。		
③	事業名	小鯖地区のあゆみの編纂	決算額	527,350円
	目的	地区の歴史変遷を整理して地域住民同士の繋がりをづくりをします。		
	実施内容	昭和42年に発行された「小鯖村史」以降、小鯖の歴史をまとめたものが無いため、その後の「小鯖地区のあゆみ」を編纂することにしました。		
	実施時期	24年4月から開始し、27年3月末に製本しました（A4カラー版90頁）		
	参加人数	あゆみ編纂委員会メンバー 8人		
	成果	昭和40年以降の小鯖の事象について協力者から原稿を集めるところから始まり、編集、校正を積み重ね、1冊の「小鯖のあゆみ」として編纂することが出来ました。		
	評価	34回の打合せを行い完成し、27年5月に全戸に配布予定です。		
	今後に向けて	「次回の編纂」に向けての準備をスタートします。		